

熱のVoice ①

マイスター (スペシャリスト) 編

丸の内熱供給株式会社
開発営業部 兼 開発技術部 係長

森村 平



「プラント建設を通してエリアの環境負荷低減・防災力向上に寄与し、街の魅力や価値向上に貢献。都市に必要なインフラ企業を目指して尽力したい」

主なお仕事の内容を教えてください。

森村 「開発営業部」は、①顧客サービス推進グループ（以下、G）（既存のお客さまニーズを捉え各種提案営業等）、②エネルギー企画G（燃料調達や売物多様化・新技術導入検討等）、③開発営業G（新規顧客獲得に向けた提案営業等）の3グループで編成されており、プラント開発業務における事業企画も、主にプラント建設や大型改修工事等を担当する「開発技術部」と連携して担っています。私はその②と③と、開発技術部を兼務しております。

お仕事のために実践されてきたこと、追求されてきたことを教えてください。

森村 プラント建設を伴うプロジェクトでは、構想から設計・発注・工事竣工まで数年単位で業務に関わります。この間、様々な方々と一緒に仕事をしていきますので、プロジェクトが滞ることがないように、常に仕事の優先順位を考えることを意識しています。また、周りの方々から協

力を得られるように、私なりに熱量高くスピード感を持ち、丁寧に業務を行なうことを心掛けています。

お仕事の楽しさ、やりがいなど教えてください。

森村 当社で策定した「VISION 2025」に基づいて、更なるエネルギーの面的融通・供給信頼性の向上を図り、なお一層の環境性・経済性・供給安定性が高い熱供給の実現に貢献していきたいです。特にプラント建設に携わる者としては、導入する様々な機器特性を生かしてシステム効率の向上を図ることで、環境負荷の低減に寄与すること。そして、エリアのお客さまと協調して街の魅力や価値向上に貢献しながら、都市に必要なインフラ企業としてますます信頼を頂けるエネルギー会社となるよう、尽力していきたいと考えています。

今後の目標をお聞かせ下さい。

森村 現在、大手町・丸の内・有楽町エリアで3つのプラントを同時建



「(仮称) OH-1計画」建設現場にて

設中です。私はその内の「(仮称) OH-1計画」、「(仮称) 丸の内3-2計画」の開発に携わっています。構想段階から参加しており、非常に思い入れが深いです。関係者と密に調整を進め、無事に竣工を迎えることが当面の目標です。

今後に向けては、社内外から頼られる人物になれるよう、研鑽を積んでいきたいと考えています。

森村 平氏 (Morimura Taira) 略歴

2002年丸の内熱供給(株)入社。グループ会社内の表彰制度“ひとまち大賞”で、所属していた“職場環境改善ワーキング”が「誠実・信頼賞」を受賞(上部写真)。主な趣味に、クラブリング(入門レベル)や皇居ランニング(他人に抜かれないよう頑張っています)など。

(取材：野村修一 広報委員)